

学習活動案（略案）

I C T活用の授業 教科（算数）

単元 どんないきさんになるのかな

単元の目標 加法や減法を適用して問題を解決することを通して、演算を決定する能力を高める。

関心・意欲・態度 ・既習事項を活用して、どんな式で解決すればよいかを考えようとしている。

数学的な考え方 ・加法や減法の場面を式に表したりすることを通して、それぞれの式の意味について考えている。

表現・処理 ・適切な立式をして、問題を解決することができる。

知識・理解 ・加法や減法の立式の意味や、それぞれの計算のしかたを理解する。

本時の目標 ・既習事項を活用して、どんな式で解決すればよいかを考えようとしている。

・ 加法や減法の場面を式に表したり、作問（お話問題作り）をすることができる。

本時の展開

1	・ 加法・減法の復習をする。
2	I C T活用（フラッシュカード） P C・プロジェクター
3	・ 絵を見て、どんな場面か話し合い、関心をもつ。
4	I C T活用（スキャナー） P C・プロジェクター
5	・ 「どんないきさんになるのかな」という学習課題をとらえる。 ・ 絵から立式する。・ 絵から課題にそった作問をする。 ・ 作った問題を発表し合う。

本時の主な評価規準

関	既習事項を活用して、どんな式で解決すればよいかを考えようとしている。
考	加法や減法の場面を式に表したりすることを通して、それぞれの式の意味について考えている。
表	適切な立式をして、問題を解決することができる。
知	加法や減法の立式の意味や、それぞれの計算のしかたが理解できる。 I C T活用によりテンポよく計算練習をする。 教科書の文章問題挿絵を利用しいろいろな作問をする。